

対象者

- サービス・プロダクトを企画する役割の方
- 組織・チームの働き方を刷新、チームビルディングの役割を担っている方

BEFORE

「顧客視点」という言葉は理解しているが、具体的にどうすればよいか分からない...

デザイン思考を取り入れてみたいが、今までの考え方とどう違うのかが分からない...



AFTER

- シミュレータを使用したケーススタディワークを通じて、顧客やユーザーのインサイトを導き出すスキルが身に着く！
- デザイン思考の基本である「発散」と「収束」を繰り返しながら、身近な業務の潜在的なニーズを見つけ、具体的な解決手段(技術や方法)と合わせて解決案を立案することができるようになる！

～実際にご受講された方々の生の声～

グループワークが多く、実際にデータ活用のイメージも湧いたため、いつものUdemyで自学自習する以上の理解ができたと思います。

デザイン思考の基礎や評価指標を学べました。全員でこの思考を共有できると、もっと仕事がやりやすくなると思ったので、特に上司の方々におススメしたい。

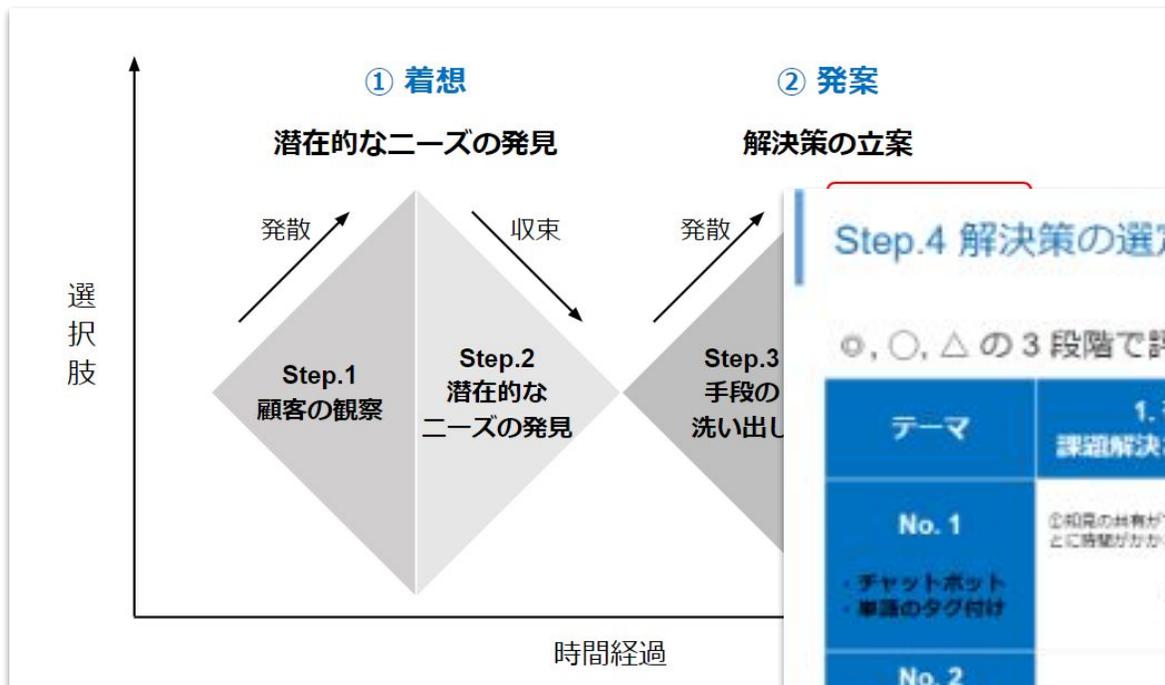
「発散」と「収束」を繰り返して、課題解決！ ビジネスにおけるデザイン思考 - 研修内容 -

開催人数※	最低：10名～最大：35名
申込期限	研修実施初日 1ヶ月前
実施期間	3週間(計3回)90分/回 ※Day1のみオリエンテーション実施のため 105分
講師	キカガク
事前課題	あり
費用(税別)	10～14名：110,000円 / 名 15～20名：100,000円 / 名 21～35名：90,000円 / 名
受講環境	<ul style="list-style-type: none">・PCと安定したネット回線 ※タブレットでのご受講や、VPNを接続した状態での受講は推奨しておりません。・Zoomの利用(左記ツール利用が難しい場合別途、ご相談ください。)・Google Chrome / Google Slides / シミュレータへのアクセス(必須)
お申し込み	営業担当までご連絡ください。
運営	講師、運営スタッフの一部(Teaching Assistant等)は業務委託契約を締結しています。

※開催人数におけるの『最低』の人数を最低催行人数とします。

※2024年3月時点 内容が一部変更になる可能性もございます。

発散と収束を意識したグループワーク



Step.4 解決策の選定 (収束フェーズ) : グループワーク用

SAMPLE

◎, ○, △ の3段階で評価

テーマ	1. 有用性 課題解決されているか	2. 革新性 イノベティブか	3. 経済性 リターンは見込めるか	4. 実現可能性 リソースは得られるか
No. 1 ・チャットボット ・単語のタグ付け	◎ ◎知見の共有ができず、知見を得ることに時間がかかる (所要時間)	○	◎	◎
No. 2 ・営業履歴に対して資料のリコメント ・フォーマットに必要な事項を入力すると、自動で資料作成	◎ ◎資料の作成の負担 (所要時間)	○	○	○△
No. 3 ・Zoomでの会議内容を自動でまとめSFDC記録 ・SFDC音声入力	○ ◎営業履歴の記入が負担 (記入件数)	○	○	◎

※2024年3月時点 内容が一部変更になる可能性もございます。

■シミュレータ事前接続確認

下記のURLより、シミュレータ事前接続確認をお願いいたします。

■手順（右図参照）

0、シミュレータURLをクリック <https://kg-demand-forecast-simulator.web.app/>

1.オレンジの始めるボタンをクリック。

2.下記画面に移行すればログイン成功です。

SIGN UP

始める

あなたは小売店（弁当屋）の発注担当者です。お店の利益を最大化するために、最適な発注を行う必要があります。現状の課題として、お弁当を発注しすぎてしまうと売れなかった分がロスとなり、原価が高騰してしまいます。逆に在庫が少なければ、それ以上の来店があった際に売上の機会ロスとなります。これらの課題に対し、データサイエンス、機械学習を用いて解決の糸口が見つかるか検証していきましょう。



※ブラウザは GoogleChromeからのアクセス推奨